



令和2年2月27日

第94号

みよし通信

発行:地域づくり協議会「みよし」 企画編集:地域づくり支援員
〒294-8701 南房総市谷向100番地(三芳分庁舎内)
TEL:0470-36-1185 FAX:0470-36-1133

冬の特別企画☆砂影芝居を開催しました

地域づくり協議会「みよし」のやんべえかいでは、1月25日(土)に冬の特別企画・砂影芝居公演を開催しました。

館山市在住のホケキョ影絵芝居 晴琉屋フンさんに、砂影じじいの昔話2本(いいおじいさんの話・悪いおばあさんの話)を上演していただきました。

砂で描かれる不思議な陰影の中から、物語の主人公たちが登場しお話が進んで行きました。子どもたちは、フンさんの近くで食い入るように見ていました。

とても幻想的な世界で、大人から子どもまで楽しめる素敵な公演になりました。



三芳小学校2年生が安房八幡太鼓に挑戦中！！



2月6日(木) 三芳小学校2年生の生活科(南房総学)の授業で、南房総市を代表する伝統芸能として和太鼓演奏をしている安房八幡太鼓の皆さんから『きずな』という曲名の和太鼓を教わりました。この曲は、みよし風の子で作成し、みんなの思いが詰まった曲だそうです。

今回の授業は全6回の3回目。基本となるリズムの最後の1つを教わり、これまでのリズムを復習し、初めから最後まで通しました。通し練習が始まる頃になると、安房八幡太鼓のメンバーから「上手になってきたね。」「格好いいよ。」と言われていました。

最後に「もっと上手になりたい人！！」と言われると、みんな大きな声で「はい！」と元氣よく答えていました。

安房八幡太鼓の紹介

平成3年、後世に残すべき伝統芸能として、「和太鼓」を取り上げ、三芳地区に独自の太鼓を創作しました。

太鼓の楽曲は神田祭で有名な「神田明神将門太鼓」の代表者である米山穂積氏に創作をお願いし、三芳地区には1200年程前に安房の国府が置かれ、安房地区全体の繁栄を願って八幡神社が置かれたことから「安房八幡太鼓」と命名されました。

結成されて30年を迎える安房八幡太鼓は、安房7町村が合併して誕生した南房総市を代表する伝統芸能として、地域のイベントや社会福祉施設での公演、各種団体からの要望に応えた公演活動を展開し、地元に着した活動を通じて、南房総市のPRを行っております。



みよかん祭（まつり）を開催しました

お楽しみ☆みよビンゴ☆



お楽しみ☆みよクジ



紙芝居



地域づくり協議会「みよし」では、2月9日(日)に恒例となったみよかん祭を開催しました。

今回で8回目の開催となったみよかん祭は、地域の交流の場として市から借りているみよし交流館での手作りお楽しみ感謝祭です。

当日は晴天に恵まれ約400人もの方に足を運んでいただきました。

毎年恒例のみよくじは販売開始から行列ができ、みよ☆ビンゴ☆のカードも販売開始から30分経たないうちに完売しました。会場は大勢の参加者でとても盛り上がりました。

地域の皆様のご協力をいただき開催されたみよかん祭は、たくさんの笑顔がある交流の場となりました。皆さまのご参加、ご協力、物品提供、ありがとうございました。

こころ人形劇



和太鼓演奏・安房八幡太鼓



みかんの皮投げ



和太鼓演奏・みよし風の子



バンド演奏・ハッピーアワー



作品展示・三芳中学校



作品展示・幼稚園



よさこい・南総みよし烈華隊

